

保護者向け資料 ～GIGAスクール構想の実現に向けた本市の取組をご紹介します～

野田市ICT教育だより

第2号

令和3年2月8日

野田市教育委員会
指導課 発行

未来をひらく

GIGAスクール構想

まもなく整備が完了します！

野田市では、「GIGAスクール構想」の実現に向けた取組を進めています。令和2年度中に計画していた整備がまもなく順次完了し、学習での活用が始まります。

校内通信ネットワーク

市内全校の普通教室・特別支援学級教室で、児童生徒が1人1台の端末を使用できる通信環境の整備が完了しました。

アクセスポイントを設置し、無線LAN接続することができます。さらに、各校の基幹ネットワークを増強し、新設した高速大容量のインターネット光回線に対応させています。

充電保管庫

市内全校の普通教室・特別支援学級教室に、タブレット型PC端末を充電しながら収納できる保管庫を設置しました。過放電や過充電を防ぐ機能があります。

本体は、床または壁に固定し、安全対策をしています。



「GIGA スクール構想」を実現するためには、日々子どもたちを支えてくださっている保護者の皆様のご理解・ご協力が何より大切となります。

教育委員会では、保護者や市民の皆様に向けて、野田市ICT教育だより「未来をひらく」を発行し、本市における取組を数回にわけてご紹介しています。

タブレット型PC端末

感染対策を講じながら作業を進めており、2月末までに市内全校で整備が完了します。

今回は、児童生徒3分の2相当数の台数整備になります。学級ごとの配置数は、校内の実情に応じて調整しています。

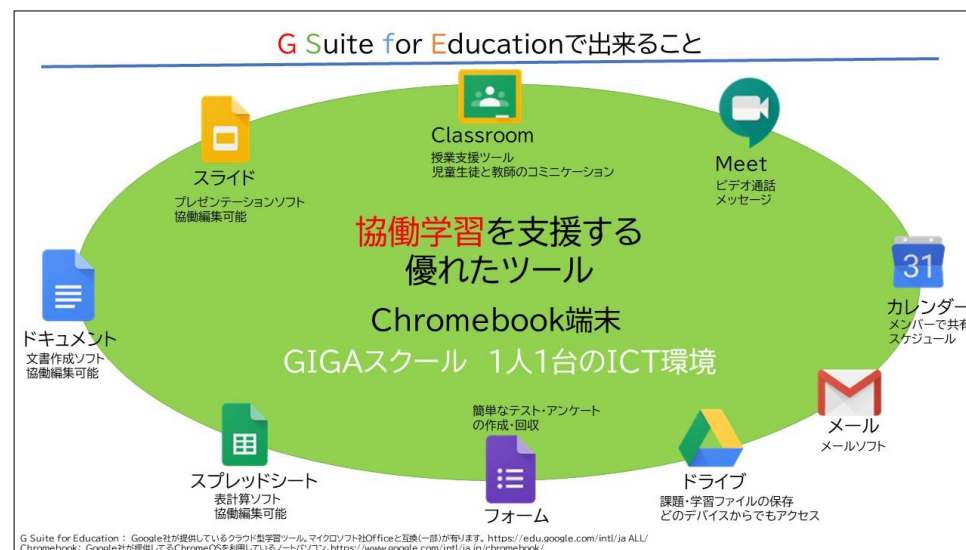
なお、令和3年度中には、児童生徒3分の1相当数を整備し、全児童生徒で運用する予定です。



クラウド型学習パッケージアカウント

保護者の皆様に在籍校より文書にて通知しましたとおり、全児童生徒と全教職員に、クラウド型学習パッケージ「G Suite for Education (ジー スイート フォー エデュケーション)」のアカウントを付与しました。Google社が提供する学習に役立つさまざまなアプリを使用することができます。

アカウントは、中学校卒業まで一貫して使用します。本市外・私立学校へ転入学する場合や中学校卒業時は、速やかに抹消します。

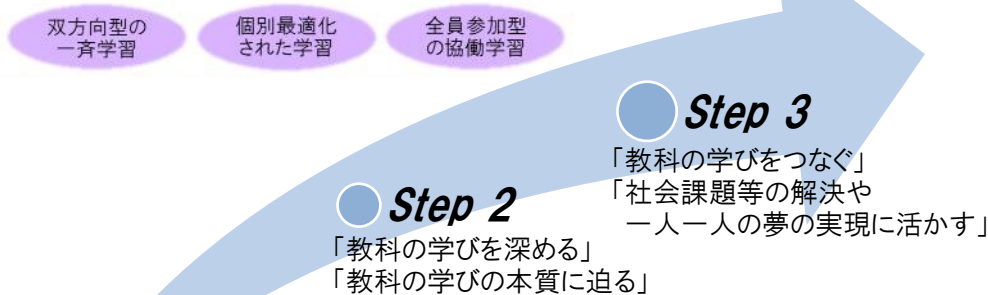




これからの学校教育では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」の3つの柱からなる資質・能力をバランスよく育むことを目指しています。

従来の学習指導に加えて、学習のねらいを達成するために効果的な場面でICTを活用していきます。そして、児童生徒の学習活動がさらに充実するようにしていきます。

1人1台端末・高速通信環境を活かした 学びの変容イメージ



「すぐにでも」「どの教科でも」「誰でも」活かせる1人1台端末

- 今後想定される活用例として…
- 検索サイトを活用した調べ学習
 - 一人一人が検索し、必要な情報を収集や整理する。
 - 情報の真偽を確認・判断したり、必要な情報を取捨選択したりする。
 - 文書作成アプリやプレゼンテーションアプリの利用
 - 一人一人が自分自身の考えをまとめて共有する。
 - 協働編集で、リアルタイムで考えを共有しながら学び合う。
 - 学習状況に応じた個別学習
 - 一人一人の取組を可視化できるデジタル教材やデジタル学習ドリルで個に応じた学習をする。
 - 特別な支援を必要とする児童生徒に、きめ細やかな対応を受ける。
 - 一斉学習の場面での活用
 - イメージがもちやすくなる教材提示で学習を進める。
 - 一人一人の反応や考えを即時に把握し、双方向的に学習する。等

みなさんからのご質問にお答えします！



タブレット型PC端末は家庭に持ち帰りますか？

現段階では、学校に保管して使用することを想定しています。しかしながら、感染症等に伴う長期の臨時休業といった緊急時には持ち帰り、家庭でも使用します。「G Suite for Education」のアカウントが付与されていますので、ClassroomやMeetといったアプリを活用したオンライン授業等で、学習機会の確保をしていきます。



使用料のようなものはありますか？

現在の環境下では、保護者の皆様から使用料をいただきません。全児童生徒が使用するクラウド型学習パッケージ「G Suite for Education」は無償です。デジタル学習ドリル「eライブラリアドバンス」は、市独自に使用料を負担しているため、保護者の皆様から集金していません。今後、使用環境等に変更があった場合には、保護者負担が生じる場合もありますことをご了承ください。



故障したときにはどうなりますか？

通常使用でタブレット型PC端末に故障が起きた場合、学校と教育委員会で相談の上、対応していきます。今回本市が導入する製品は、落下試験や加圧試験も実施しており、学校生活に配慮した耐久性があります。キーボードやタッチパッドは防滴設計になっています。



故意にこわしたときにはどうすればよいですか？

「故意」の場合は、メーカー保証および教育委員会修繕対象外となってしまいます。修繕費用については、保護者に実費負担していただくことになります。積極的に活用していただきたいのですが、取扱いについては、ご家庭でもお声かけをお願いします。



野田市ICT教育だより「未来をひらく」は野田市公式ホームページにも掲載しています

